

**身のまわりの物の表面の消毒には  
次亜塩素系ナトリウムが成分の家庭用漂白剤が有効です（厚生労働省）**

引用：家庭・職場における消毒（例）改訂版 感染症情報センター

※ 家庭用漂白剤（例）：キッチンハイター、キッチンブリーチ、ピュリファンPなど

用途	方法	作り方
<b>【居間・食事部屋】</b>		
例. ドアノブ 照明のスイッチ テーブル 電話機 コンピューターのキーボードとマウス 子どもの玩具 床 壁	100倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤1に対して水道水99）で完全に拭く	【消毒液濃度0.05%】 水道水500ml＋ 原液10ml（ペットボトルのキャップなら1杯分）
	<b>特に手が触れる部分</b> は、50倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤1に対して水道水49）で完全に拭き、そのあと「から拭き」をする	【消毒液濃度0.1%】 水道水500ml＋ 原液10ml（ペットボトルのキャップなら2杯分）
<b>【台所・トイレ】</b>		
便器	100倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤1に対して水道水99）とトイレブラシで清掃し流水し、すすぐ。	上記の記載事項を参照
浴槽・洗面台	100倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤1に対して水道水99）とトイレブラシで清掃し流水し、すすぐ。	上記の記載事項を参照
食器・衣類・寝具 （疑い例-可能性例の患者が着ていた衣類や寝具）	熱湯消毒（80度、10分以上）してから洗濯機、熱水洗濯を行う。または、10－100倍希釈した漂白剤で清拭または、30分間浸漬。	【消毒液10倍希釈液】 水道水500ml＋ 原液100ml（ペットボトルのキャップなら10杯分）
<b>【職場等共用部分】</b>		
手すり・ドアノブ・エレベーターボタン	<b>特に手が触れる部分</b> は、50倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤1に対して水道水49）で完全に拭き、そのあと「から拭き」をする	上記の記載事項を参照

注意1：作成した消毒液は保存せずに使い切りましょう。